

新滝ヶ洞溜池の水質異常に係る対策協議会
第13回対策協議会

協議会への意見質問

協議会への意見質問

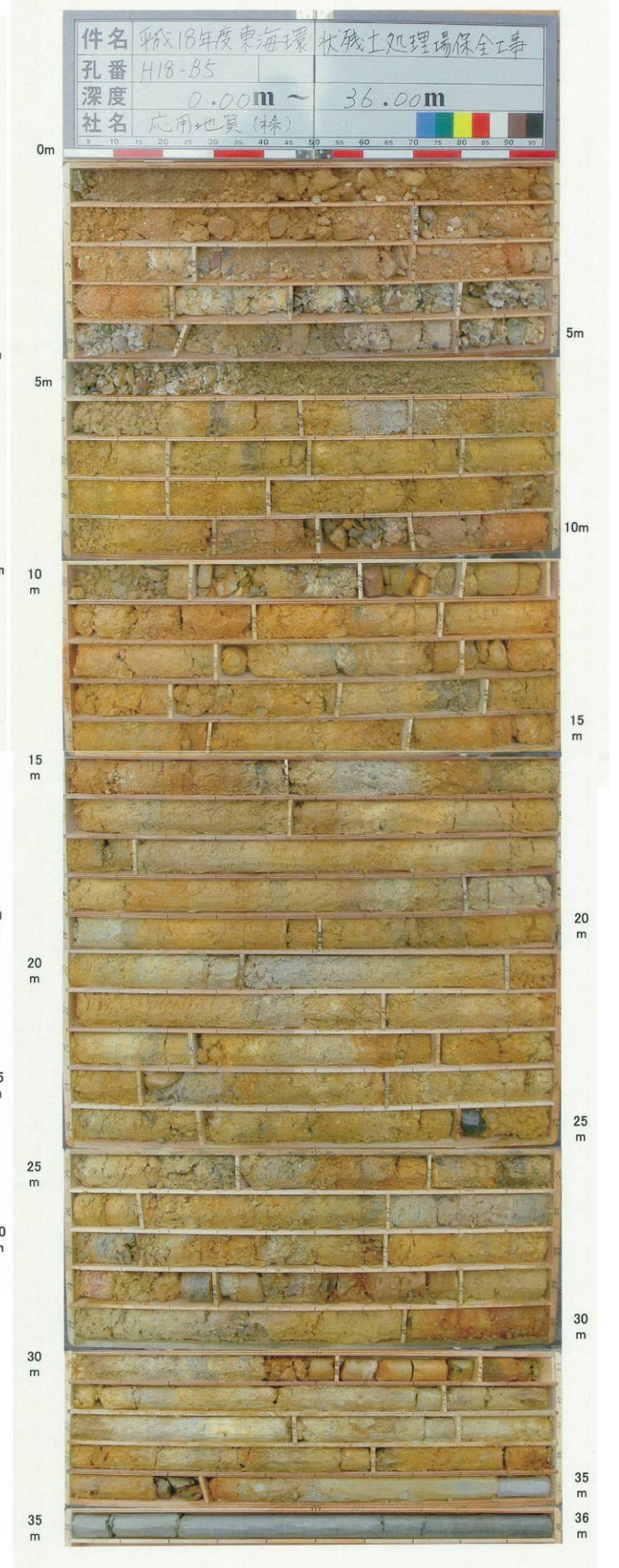
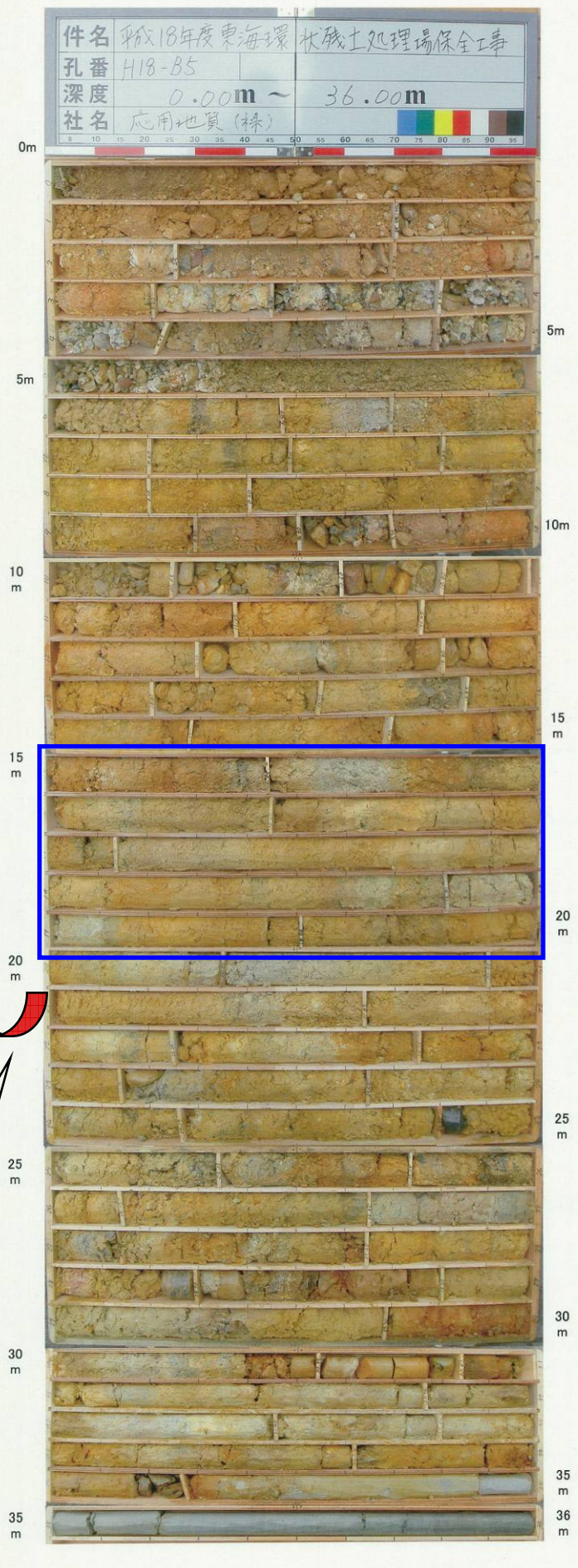
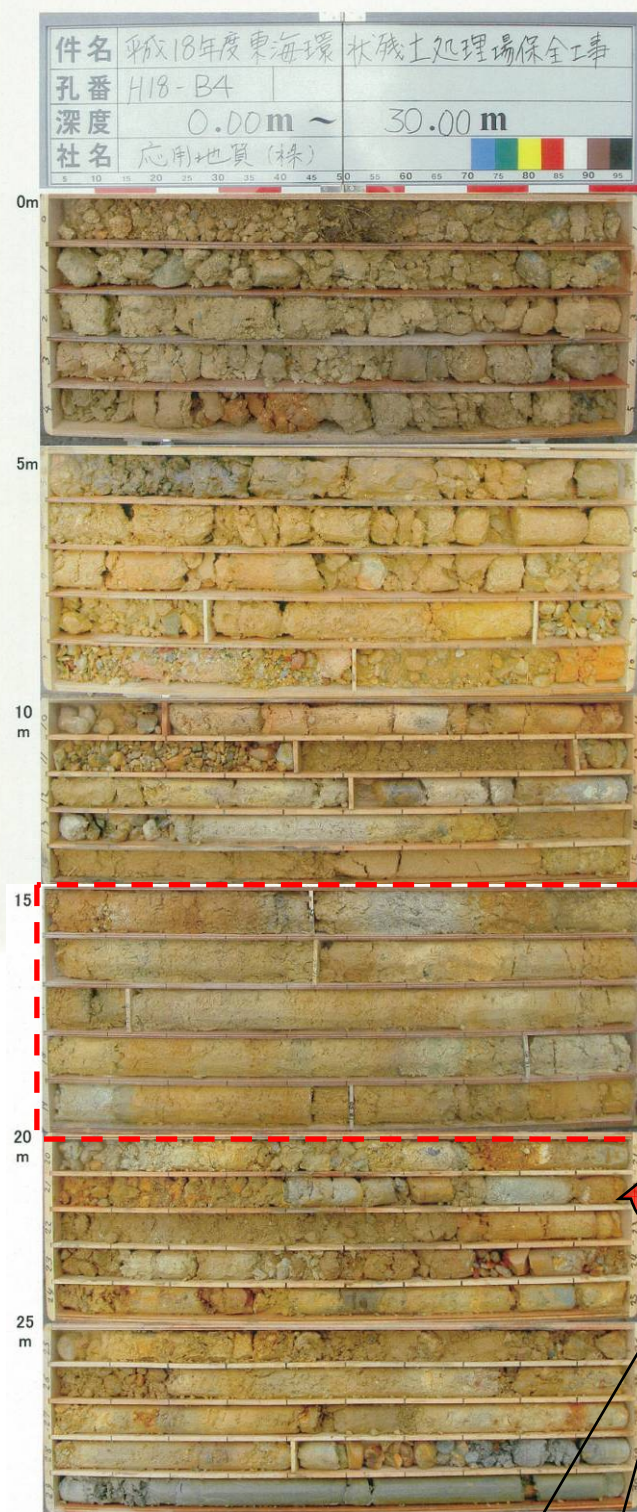
No.	日付	住所	意見	対応	委員への提示
60	2009/3/17(火) 第12回協議会会場の意見箱にて	可児市久々利 U氏	①質問 第11回対策協議会H20. 10. 23巻末資料11-3の資料11-3-8の④H18-B4と資料次ページ11-3-9の⑤H18-B5ボーリング孔写真のコア15m～20mを、なぜ、標本箱を工数かけ同じ寸法で作リコア標本まで分割し土質分析したか、それでわかったこと、メリットをお答えください。書面で。	ボーリング資料を観察し地質柱状図を作成します。柱状図からは、地質の性状、層厚、地下水位などがわかります。なお第11回巻末資料でのH18-B4の15～20mとH18-B5の15～20mのコア写真は取り違えがあったため訂正させていただきます。	第13回対策協議会に委員へ提示
61	2009/3/17(火) 第12回協議会会場の意見箱にて	可児市久々利 U氏	②疑問点 第11回対策協議会H20. 10. 23可児市役所裏でH18のボーリングコア標本が展示されました。標本についての疑問点H18-B4の15m～20mのコアが展示品と巻末資料11-3-8の写真と違っていたようにみえました。みまちがえかもしれませんがお手数ですが見直して正か否か書面でお願いします。 ①の質問に関連からこの疑問点を出しました。	第11回対策協議会資料の資料11-3巻末資料 ページ11-3-8のコア写真で④H18-B4の15m～20mの写真が間違っていました。なお、柱状図は適切に記載されています。	第13回対策協議会に委員へ提示
62	2009/3/17(火) 第12回協議会会場の意見箱にて	可児市大森 T氏	11回協議会の時に質問した件に関して、市役所の回答が気になりました。覆土工による降雨の流出に関して、流出係数を1として調整池容量を考えておられるとの事ですが、現実 この5年間で2回処理能力を越えて水がオーバーフローしたのはどうしてなのでしょう。ますます必要になって来ました。	覆土後の降雨でオリフィス部から4回の出水はありましたが、堰堤の越流部からは出水しておりません。	第13回対策協議会に委員へ提示

④
H18-B4 L=30.0m

⑤
H18-B5 L=36.0m

④
H18-B4 L=30.0m

⑤
H18-B5 L=36.0m



H18-B4 の L=15~20m間に誤って H18-B5 の L=15~20m間のコア写真を添付している。

訂正箇所
H18-B4 L=15~20m間